



関西支部報

http://jac.or.jp/kns/

ジャルキャ・ヒマール登山報告

日本ジャルキャ・ヒマール登山隊2020 竹中雅幸

ネパールのロックダウン・国際線停止の影響を受け、約1ヶ月のおまけがついた77日間の山旅から帰ってまいりました。出発前に現地の状況を問い合わせ、カトマンズは平常通りという返事を踏まえての出発でしたが、私たちが山中に入っている間に状況は目まぐるしく変わり、まるで現代の浦島太郎のような体験をすることとなりました。

結果は残念ながら敗退です。下山後しばらくは落ち込んだ気持ちが続きましたが、それでも得るものは多くあり、この登山に後悔はありません。あらためて、出発に際し応援していただいた多くの皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



今回目指したジャルキャ・ヒマール

登山隊概要

隊の名称：日本ジャルキャ・ヒマール登山隊2020

メンバー：隊長 竹中雅幸(30)、登攀リーダー 平正彦(40)、隊員 立野里織(43)

目標：ネパール・ヒマラヤ マナスル山城 未踏峰ジャルキャ・ヒマール6,473m

期間：2020年3月1日～5月16日

日程

3月1日～2日 関西国際空港→カトマンズ

関西支部山行アンケート経過報告

支部長 茂木完治
山行委員長 黒田代記

6月発行の支部報(180号)に支部の方々の登山経験、実績、希望などを知るためのアンケートを同封しました。お送りした230枚に対し36枚の回答を得ました。

回答者の年齢は71歳以上が23名、61歳～70歳が11名、51歳～60歳が2名、50歳以下が0名でした。現在の関西支部の高齢化の状況をよく反映していると考えます。現在内容の分析を進めており、結果については改めて後日報告いたします。

回答いただいた方々には御礼申し上げます。

目次

ジャルキャ・ヒマール登山報告	竹中雅幸…1
著者と語る講演会のご案内	…3
第1回グレート・ヒマラヤ・トラバース	…3
踏査報告	重廣恒夫…4
支部山行報告	…6
▽ベトナム第4位の高峰 Ky Quan	…6
Sara▽大台ヶ原…堂倉谷右俣奥の右俣	…6
本山寺山森林づくりの会活動報告	…6
会務報告	武田壽夫…8
「六甲山の歴史と文化」(その4)	…9
山行委員会行事案内	中村三佳…10
自然保護行事案内	…11
	…13

3月3日～5日 カトマンズにて登山準備
3月6日～13日 キャラバン開始。最奥の村サムドへ
3月14日～19日 ベースキャンプ設営
3月20日～30日 登山期間前半(C1設営、C2偵察)
3月31日～4月5日 アタック開始(4日、敗退決定)
4月6日～8日 BCにてポーター待ち。チベット国境を
日帰りで往復
4月9日～18日 サムドへ下山。ロックダウンにて動けず
4月19日～25日 特別移動許可を取得し、往路下山。
カトマンズへ
4月26日～5月14日 タメル地区にて約3週間のホテル暮
らし
5月15日～16日 チャーター便にて成田空港着。レンタカ
ーにて移動し、解散

ネパール入国～キャラバン準備

茂木支部長に見送っていただき、予定通り関西国際空港より出発。シンガポール経由で翌2日にカトマンズ入り。竹中は3年ぶり4回目、立野は4年ぶり2度目のネパール。平は海外旅行自体が人生初である。

今回の遠征のコンセプトは「手づくりのヒマラヤ登山」。私たちは国内で華々しい登攀実績があるわけではない。著名なアルパインクライマーのように困難な岩壁を初登攀することは難しい。かといって公募隊のように自ら判断することなくヒマラヤに登りたいわけでもない。その2つの間に、ライフワークとして取り組むに足る自分たちらしいヒマラヤ登山のスタイルがあるのではないかと考えていた。

旅行会社に支払うのは取扱手数料のみで、あとは基本的に実費精算。スタッフを指名して直接雇用し、ベースキャンプで食べる野菜ひとつから自分たちで選び、無駄を省いて最低限の荷物を持つことで最低限のポーターを



最初から最後まで雪景色だったベースキャンプ

雇用する。懐事情もあるが、旅行会社にすべておまかせのパッケージ式より、こちらの方が現地の物価感覚が養え、より深くネパールという国を知ることができる。おかげでカトマンズ滞在中は買い出しや荷物の計量、パッキング、金勘定に朝から晩まで忙しく寝不足の日々が続いたが、一息ついて食べるダルバートが最高のご馳走であった。

キャラバン出発～サムド

準備を終え、390kgの隊荷とともにカトマンズを立つ。6時間のバス移動でソティコーラへ。到着後、ナイケ(ポーター頭)と賃金交渉。

翌朝、いよいよキャラバン開始。ソティコーラ～マチャコーラ～ジャガット～ニャクフェディ～ギャブ～ロー～サマ～サムドと標高700m台から順調に高度を上げ、歩き出して7日目に最奥の村サムド(3900m)に到着する。

メンバーの都合もあり春のシーズンとしては少し早めの出発だったが、それを踏まえても今年は残雪が多いらしい。途中、サムドの先のラルキャラ(峠)越えができず引き返してくるヨーロッパ系トレッカー何組かとすれ違った。到着したサムドは雪の中に埋もれており、先が思いやられた。

ローカルルールでここから先はサムドの村人しかポーターになってはいけないので、麓のポーターたちに賃金を渡し帰ってもらう。雪の中嬉々として彼らは下っていた。サムドの村人と料金交渉に入るが、実質言い値となり、麓の4倍以上高額な日当を支払うこととなった。事前の評判通り、難しい村だと感じた。

サムド～ベースキャンプ設営

1日レストを挟み、ベースキャンプ(以下BC)設営に向けて動き出す。BCへは一般的なトレッキングコースを外れ、北方のフカン谷に入り込む。入口はゴルジュとなっておりその上方をラッセルしながらトラバースするが、高度順応ができておらずかなり苦しい。一度はサムドポーターたちとBC予定地を目指す。ゴルジュを終えた緩傾斜に入ってもまだまだ遠く、荷物をデポして引き返す。その後、ポーターからクレームが入り、トレースをつけBCの場所を確定させないと行かないと言われてしまう。

結局、夏道をよく知るサムドの長老に追加費用を支払い、ルート開拓に同行してもらうことで決着した。本来は4800mにBCをつくりたかったが、時間的にそこまで届かず、4500mの台地をBCとした。サムドからBCまで



正面にアイスフォールを望むC2

6日間かかってしまい、貴重な登山期間を削ることとなってしまった。

登山活動～アタック

今回の技術的な核心部は、ジャルキャ本峰より流れ出る5500～5800m付近のアイスフォール帯の攻略にあると考えていた。当初の計画では事前に対岸の6000m峰で順応した後、アイスフォールに取り掛かることを考えていたが、BCが当初の予定より低く、山から遠くなってしまったため、その計画は崩れてしまっていた。結果、アイスフォールを試登する機会なく、アタックに賭けることとなってしまった。

BCの裏山を5000m台まであがって高所順応を兼ねて上からの偵察とした後、いよいよ山に近づいていく。C2まではロープを出すようなところはなかったが、地形が複雑で丘に登って周囲を観察したり二手に分かれたりと、探検感あふれる日々が続いた。

20日間の登山期間もあつという間に折り返しとなり、3月31日、アタックに出る。その日は予定通りC1泊。翌4月1日、偵察時より少し高く、アイスフォールを正面に望む5300mに適地を見つけC2を設営する。

事前にアイスフォールを遠望した際、上部にルンゼ状の地形が見られ、雪崩を私たちは恐れていた。そのため雪の翌日は基本的に停滞と考えていたが、快晴の日が多かった登山期間の前半と異なり、C2到着後から連日の雪となる。午前中は強烈に晴れるが昼から雪が降り出し、夕方には吹雪というサイクルが続いた。予備日を使用し、食料を食い延ばしてC2に3泊しチャンスを待ち続けるが天気が変わりはなく、4月4日、敗退を決定し下山を開始する。翌日、BCへ全員無事下山し、私たちの登山が終わった。最終的に、少しでも氷河に近づこうと晴れ間をみて登った5400m地点が最終到達点となった。

隊員の様子は、立野隊員が最も調子がよく食欲旺盛。竹中は食欲があまりなく行動後は頭痛を感じる日が多かったが、行動に問題はなく基本的に先頭を歩いた。平隊員はBC入り前から調子が悪く、最も遅れがちでありC2連泊ではどんどんモノが食べられなくなってしまった。それも敗退の決定を後押しした。

反省とこれから

たとえ天候が許したとしても、私たちにあの氷河を登ることは難しかったのではないかと思います。それはタクティクスに課題があったということであり、登山時期の見極めや情報が少ない土地であることを考慮した日数計算、計画変更に耐えうるある程度は余裕をもった資材計画といったことが反省点として残った。

当面は海外登山どころか海外旅行も難しいご時世となってしまったが、フカン谷に分け入り初めてジャルキャをこの目で見た時の感動と、敗退を決めた瞬間の悔しさを忘れず、これからもヒマラヤを夢見ていきたい。

*この登山隊は公益社団法人日本山岳会「海外登山基金」の助成を受けました。

著者と語る講演会

図書委員会

11月15日(日)14:30～16:30(受付14:00～)

講師：和田城志氏(大阪市立大学山岳会、サンナビキ同人)

著書：『剣沢幻視行 山恋いの記』(東京新聞出版)

演題：剣沢大滝とナンガ・パルバット

内容：剣沢大滝初登攀、巖冬期黒部横断、ヒマラヤではランタンリルン初登頂、カンチェンジュンガ縦走、ナンガ・パルバットの敗退など渾身の体験を語っていただきます。

会場：大阪セルロイド会館3階大会議室

大阪市東成区大今里2-5-12

参加：無料

申込み、問い合わせ：中谷絹子

メール：kinuko.n-0627@ezweb.ne.jp

TEL：090-1220-6250

※11月10日(火)迄にメールまたは電話でお申し込みください。

第1回グレート・ヒマラヤ・トラバース踏査報告

日本山岳会東ネパール登山隊2020 重廣恒夫

カトマンズに向かう

グレート・ヒマラヤ・トラバース踏査の実施については、ネパール政府の新型コロナウイルス(ネパールでは1月24日に最初の感染者が出た)に関連した対応で、入国後に登山活動禁止という最悪の事態も予想されたが、2025年までの全体スケジュールの遂行を考え、出発を躊躇することはできなかった。

2月29日、関空よりカトマンズ空港に向かった。関西空港での大韓航空機への搭乗者は少なかったが、乗り継いだ仁川空港からは韓国から帰国するネパール人で満席となった。

無事入国したカトマンズでは装備・食料のピックアップ、ネパール観光省でのブリーフィングや両替、梱包作業で3日間があつという間に過ぎた。

キャラバン開始

3月4日～5日、カトマンズからタプレジュンへチャーターバスで移動。食料や燃料の買い足しや、ポーターの雇い入れをおこなって、7日にタプレジュンよりキャラバンを開始した。タプレジュンからはカンチェンジュンガ周回トレッキングのメインコースを辿ったが、200万人の観光客を当て込んだ観光年(2020年)に向けて自動車道の延伸やロッジの増改築がおこなわれていたにも関わらず、新型コロナウイルスの影響でトレッカーの姿はなかった。そのためシェルパガオンを過ぎてからのロッジはまだ開いておらず、小屋番が我々と一緒に移動し小屋を開けてくれたが、我々が通過すると彼らは村に戻った。

ラムゼーやパンペマまでのトレッキングコース通行は



ヤルン渓谷を背に



パブクカン登山の様子。頂上は右上

特に問題はなく、南面からのカンチェンジュンガ、北面からのカンチェンジュンガを望むことができ、これから始まるG・H・Tのスタート地点に立つことが出来た。

思わぬ出来事

3月20日、グンサからカンパチェンに向かう途中、カトマンズのエージェントから電話が入った。14日より2020年春の登山隊の登山許可証の発行が停止され、22日から国際線の運航が停止されるという。また、ネパール国内に滞在する日本人のために日本政府のチャーター便が4月11日に運航予定という連絡と、踏査を中止して帰国するかどうかの確認だった。あと3日でG・H・Tの出発点に到達することを考えると、チャーター便に搭乗するために引き返すという選択肢はなく踏査を続行した。

16日以降、セレレキャンプで欧州からの5名のトレッカー、グンサで1名、カンパチェンで2名のトレッカーに逢った。23日、カンパチェンからグンサへの帰路短波ラジオで受信したニュースで、ネパール国内のロックダウン開始と東京オリンピック・パラリンピックの延期を知り、新型コロナウイルスの影響が我々の身近に迫っていることを実感した。24日にグンサで逢ったトレッカーとNHK取材班は、新型コロナウイルスによる通行禁止措置で、ミルギン・ラを越えてツェラムに向かうことができなかった。

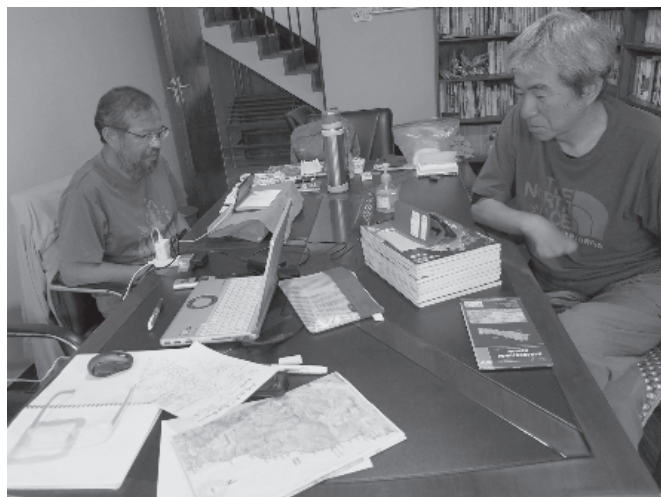
残雪に苦しめられる

今年は1994年のカンチェンジュンガ縦走時に比べると

残雪が多く、ラシヤ・バンジャンからトロンディンへの下りや、ツェラムからグンサまでのミルギン・ラやセレレ・ラなどの峠の通過では安全確保のためにロープを出した。グンサからヤンマコーラまでのナンゴ・ラの通過は予想以上に残雪が多く、期待したヤクも使えず無雪期の倍以上の時間がかかった。最奥の村ヤンマからのパブクカン(6244m)の登山は、計画では4日間でネパール・中国国境に至り、標高5746mのガン・ラに到達した後に頂上アタックの予定であった。しかし、昔からチベットとの交易路として使われていたヤク道は、深い雪に覆われてルートファインディングが難しく峠に到達することが出来なかった。帰路ヤンマの村長に聞くと例年ガン・ラを通行するのは雪が完全に消えた7月以降とのことだった。そのためにABCの位置が大幅に低くなり、大きく迂回して稜線に辿り着き頂上に向かったが、日数不足と装備不足により、標高5920m地点から引き返す羽目となり登頂はできなかった。

コロナ禍

4月8日、パブクタルBCからヤンマに引き返したのち、タブレジュンに向けてキャラバンを開始した。途中、オランチュンゴラの村に立ち寄った。次回、1912(大正元)年入蔵を果たした青木文教が越えたティブ・タラ踏査の基地になる古い村である。ところが村に着いてびっくりした。峠から村まで自動車道路が出来ており、歩けば3日間の行程が車で数時間だという。宿の厨房には中国製のプロパンガスボンベやコンロなどが多い。その後2日かけてレレップに下り3日間待機の後、15日チャーターした四駆で踏査の出発点タブレジュンに戻った。



カトマンズのエージェント事務所に28日間寝泊まり

しかしそこで外国人の移動禁止を知り愕然とした。それでも気を取り直して、やっと繋がったWi-Fiでメールのやり取りが可能となったので、在ネパール日本大使館と連絡を取りレターを発行して貰い政府の出先機関に駆け込んだ。通行許可証を入手することが出来た17日、15時過ぎにタブレジュンのホテルをチャーター車で出発した。途中イラムで4時間ほど仮眠した後、18日午前3時から15時間近く走り続けて、ロックダウンで車の往来や人通りの少ない夕暮れのカトマンズ市内に入った。走行の途中63回の検問を受けるという厳しい交通事情であった。カトマンズではエージェントの事務所に寝泊まりしたが、敷地内から1歩も出ることなく26日間を過ごした。

5月15日、ネパール人を日本に送り返すためにチャーターされたネパール航空機第1便(その後5便が飛んだ)で成田空港に向かった。16日、成田からはレンタカーで自宅に戻り、2週間の自宅待機に入った。

スケッチ同好会

【案内】

第37回 近江八幡 水郷地帯

日時：9月28日(月)

集合：JR近江八幡駅 改札口 10時

申込：9月23日(水)迄に岩崎しのぶ

携帯：090-5365-8446

e-mail：sinobunr4822@nike.eonet.ne.jp

備考：詳細は後日参加者に連絡

雨天中止(前日18時に申込者に連絡)

【報告】

第34回、第35回、第36回、及び第5回グループ展

新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止。

【案内】

第38回 大阪中之島公園

日時：11月16日(月)

集合：地下鉄御堂筋線淀屋橋駅 改札北出口 10時

申込：11月9日(月)迄に野村哲夫

携帯：090-1671-9296

e-mail：n-tetsu@nike.eonet.ne.jp

備考：詳細は後日参加者に連絡

雨天中止(前日18時に申込者に連絡)

支部山行報告

支部山行 海外山行2020

ベトナム第4位の高峰 Ky Quan San
(キークワンシャン3,046m) 登頂7日間

重廣恒夫

2月5日(水)雨

関空から直行便でベトナムの首都ハノイへ。午後、ホーチミン廟や市場を見学した後、ベトナム名物「エッグコーヒー」を賞味。夜、寝台列車で中国との国境の街ラオカイに向かう。

2月6日(木)曇

早朝にラオカイに到着し、駅前の食堂でフォー（ベトナムうどん）を食べ、国境のモイ・キエウ橋を見学する。対岸のビルのディスプレイには「新型コロナウイルス」感染予防のキャンペーン画像が流れていた。チャーター車で途中パンフォーム村の花モン族の村を見学した後、登山基地となる少数民族の暮らす街サバ(2016年春のファンシーパン以来2回目の訪問)に向かった。

2月7日(金)曇

早朝にサバを出発し、車道の終点のナマオス村でガイドやポーターと合流し登山が始まった。

しばらく林道を歩いた後、村外れから登山道に入ったがぬかるんだ急登の道は気が抜けない。竹林を抜け樹林帯の道を辿り標高を稼ぐ。石楠花の花を見るころ標高2,190mにある山小屋に着いた。目の前に明日向かうキークワンシャンの鋭い尾根が屹立している。夕食はポーターが担ぎ上げた食材を調理したものだが、思いのほか美味しい。

2月8日(土)晴

早朝山小屋を出発しキークワンシャンに向かう。もう一つの山小屋を過ぎ、樹林帯の道を辿る。しばらく登ると岩場交じりの急登となる。岩稜の途中には階段や梯子も出てきて緊張する。いったん平坦になったが、その後は岩壁の傍の竹藪に付けられた急な登山道を喘ぎながら登り、傾斜が落ちた先に頂上があった。帰路は過度な疲労もあったので慎重に下り、山小屋へと戻った。

2月9日(日)曇後雨

早朝、山小屋の傍にあるムオイ山(2,200m)に登った。薄曇りで期待したご来光は拝めなかったが、池に投影された逆さキークワンシャンの稜線は見ごたえがあった。朝食後往路を下る。眼下に広がる棚田を俯瞰しながらの

下山は、ぬかるんだ道の緊張感を癒してくれた。

2月10日(月)霧

午前中は自由行動とし、サバ博物館やサバ市場を見学して、チャーターバスでハノイ空港に向かった。

2月11日(火)

深夜にハノイ空港を出発し、帰国の途についた。



キークワンシャン山頂にて 写真提供：重廣元子

【コースタイム】

7日 サバ 7:00(車)9:05 ナマオス村9:27~17:41山小屋

8日 山小屋6:28~8:30平坦地8:40~12:05キークワンシャン山頂12:13~17:12山小屋

9日 山小屋6:35~12:25ナマオス村

【参加者】

茂木完治、豊田哲也、澤田幸子、重廣恒夫、古田健、会員外1名 計6名

支部山行20-10 沢登り例会

「大台ヶ原：堂倉谷右俣奥の右俣」

中久保忠伸

6月20日(土)晴

新型コロナの関係で中止か？と思われましたが、緊急事態宣言の解除で6月の沢登り例会が実施することができました。

大台ヶ原駐車場に集合、日出ヶ岳を經由して堂倉避難小屋まで下る。昨日までの雨で谷の水量が増加しており堂倉谷の核心部はパスして堂倉橋から上流の遡行に切り替える。堂倉林道から加茂助谷の頭に登る。片道約1時間での往復となったが、稜線に登ると尾鷲方面の景色が素晴らしかった。この日は堂倉橋付近でビバークする。

6月21日(日)雨

堂倉橋から入谷、平凡な流れの中にも深い淵はエメラルドグリーンの美しさで樹林の緑とのコントラストがきれいで真っ赤なヤマツツジが彩りを添えている。左岸からのミネコシ谷出合を見ながら進むとやがて目的の右俣が小さな滝に深い釜をもって出合う。右俣に入って少々ヌルヌル感と苔が増えた感じがする。巻きを交えながら数個の滝をこなして快適に進むと、やがて40mはあるかと思える大滝が出現、時計をみると8時30分、同行の豊田さんとこの調子でいくと昼前には上に出ますねと話していたものの、これが間違い。大滝は左岸のルンゼに入って巻く、できるだけ滝の近くを効率的に巻こうと思うが壁が立っておりうまくいかない、結局上に追いやられて岩と木の根を使って小さな尾根を越えて滝の上流に下り立つのに1時間30分かかってしまった。滝の上流は平凡な流れがしばらく続き、次のゴルジュは左岸から巻いて20mのナメ滝の中間に下り立つ。ここからは数個の滝を越えながら進むと谷は源流の様相となるも水量は変わらない、やがて谷の傾斜も急になりいくつかの小支流に分かれるようになってくると源流が近くなってきて高度を稼ぐ。水もなくなったので左の尾根にとりつくと、やがて日出ヶ岳手前にある展望台横の登山道に飛び出した。そして「それぞれにお疲れ様」みんなでの声掛けが、いつの沢登りでもこれが一番うれしいひと時である。

【コースタイム】

20日(土) 大台ヶ原駐車場11:00~11:41日出ヶ岳11:50~13:40堂倉避難小屋~14:30堂倉橋~15:30稜線~15:43加茂助谷の頭~16:30堂倉橋



大滝 写真：中久保忠伸

21日(日) 堂倉橋6:15~7:05ミネコシ谷出合~7:46右俣出合~8:30大滝~10:58ナメ滝~12:30登山道

【参加者】

豊田哲也、柴田美生子、立野里織、中久保忠伸 計4名

個人山行(2020年4月~6月)

安全委員会に提出された個人山行登山計画書

4月3日	鈴鹿山脈 藤原岳
4月4日	大峰山脈 転法輪岳
4月5日	大峰山脈 涅槃岳
4月5日	大峰山脈 竜口尾根(又剣山)
4月5日	丹波篠山 愛宕山
5月28日	大阪 葛城山
5月30日	北摂 横尾山
6月4日	比良山系 蛇谷ヶ峰
6月6日	京都 皆子山
6月6日~7日	丹後山地 由良が岳・大江山
6月7日	大阪 葛城山・東横尾川・青谷
6月7日	丹波 天狗山
6月9日	能勢 青貝山~天台山~光明山~妙見山
6月13日	六甲山・ロックガーデン
6月15日~30日	南会津の山旅
6月17日	大峰山脈 行者還岳
6月20日	鈴鹿山脈 綿向山
6月20日~21日	大台ヶ原
6月22日	北摂 黒谷山・須磨田三山
6月22日	大峰 上多古川本谷(沢登り)
6月22日	大峰 観音峰
6月27日	京都北山 峰床山

「山行ひろば」開催案内

支部ルームに集まり、登りたい山の話を楽しみましょう。会員間の交流を図る場としてご利用下さい。

11月25日(水)18:30~20:30

(担当：黒田記代 kuroda2822@kcn.jp)

「本山寺山森林づくりの会」活動報告

武田壽夫

(1～3月)「本山寺山森林づくりの会」活動報告

◆日時：2020(令和2)年1月3日(金)9:30～15:30

天候：晴 気温10℃

活動エリア：本山寺境内、45林班に-01

活動内容：林床整備(枯損木・落枝の処理)、常緑広葉樹の間伐、里道補修、物置清掃など

【参加者】 泉家恵子、石原順子、斧田一陽、小櫃徹夫、金井良碩、倉谷邦雄、黒山泰弘、河野直子、薦田佳一、中村賢三、武田壽夫、豊田哲也、福西勇之助、宮本廣、山田真也、中西未来(体験) 15名+体験1名=計16名

◆日時：2020(令和2)年1月19日(日)9:30～15:00

天候：晴 気温5℃

活動エリア：45林班ろ-03

活動内容：林床整備(枯損木・切倒し間伐木・倒木・落枝の処理)

【参加者】 泉家恵子、石原順子、斧田一陽、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、宮本廣、山本國夫 計8名

◆日時：2020(令和2)年2月6日(木)9:00～11:00

天候：晴

活動エリア：JR高槻駅前

活動内容：新年度への打合せ・諸連絡など

【参加者】 泉家恵子、石原順子、斧田一陽、倉谷邦雄、工藤貴士、越野雅美、武田壽夫、宮本廣、山本國夫 計9名

◆日時：2020(令和2)年2月20日(木)9:30～15:00

天候：曇のち晴

活動エリア：45林班ろ-03

活動内容：林床整備(枯損木・倒木・落枝)、過密な常緑広葉樹の間伐、枝打ち

【参加者】 泉家恵子、工藤貴士、倉谷邦雄、黒山康弘、越野雅子、中村賢三、宮本廣、山本國夫、山田真也 計9名

◆日時：2020(令和2)年2月23日(日)9:30～15:30

天候：晴

活動エリア：44林班ろ-03

活動内容：林床整備(切倒し間伐木や倒木の整理・棚積み、落枝整理)

【参加者】 大本孝子、小櫃徹夫、倉谷邦雄、黒山泰弘、武田壽夫、山本國夫、斧田一陽 計7名

◆日時：2020(令和2)年3月5日(木)9:30～16:00

天候：雪 気温0℃

活動エリア：44林班ろ-03、調査区①～④

活動内容：林床整備(切倒し間伐木や倒木の整理・棚積み、落枝整理)、調査区の整備と立木調査

【参加者】 斧田一陽、工藤貴士、倉谷邦雄、黒山泰弘、越野雅美、武田壽夫、茂木完治、山本國夫 計8名

(4～6月)「本山寺山森林づくりの会」活動報告

—コロナ対策のため4・5月は活動休止、再開は6月から

◆日時：2020(令和2)年6月4日(木)9:30～15:30

天候：晴

活動エリア：44林班ろ

活動内容：R02～04の整備予定地区で本格作業への準備など

【参加者】 猪川誠、石原順子、斧田一陽、黒山泰弘、倉谷邦雄、薦田佳一、武田壽夫、中村賢三、宮本廣、山田真也、山本國夫 計11名

◆日時：2020(令和2)年6月21日(日)9:30～15:30

天候：晴

活動エリア：44林班ろ

活動内容：林床整備、歩道整備、域内巡視、総会開催

【参加者】 猪川誠、泉家恵子、大本孝子、斧田一陽、小櫃徹夫、河瀬宗憲、倉谷邦雄、黒山泰弘、河野直子、越野雅美、小鶴道栄、薦田佳一、武田壽夫、中村賢三、宮本廣、福西勇之助、山田真也、山本國夫、茂木完治、松井直弘(体験) 19名+体験1名=計20名

登山計画書(届)の提出を！

遭難対策として登山計画書を提出してください。
計画書の作成は、より豊かな山登りへの第一歩です。

- ・個人山行を含む全ての登山や日帰りハイキング
- ・緊急連絡先(留守本部)は家族でも可
- ・出発の直前でも提出可
- ・やむをえない場合は未完成でも可

□提出先：関西支部安全委員会

①メール：keikakukansai@yahoo.co.jp

②FAX：0742(48)5946 黒田記代

③郵送：〒630-8034 奈良市五条西1-29-4 黒田記代

※各警察署等へは、別途提出してください。

Room目録(2020年/4月～7月)

4月2日 支部長・副支部長会議	6月2日 支部長・副支部長会議	7月7日 広報委員会
3日 支部事務処理	15日 支部事務処理	10日 支部事務処理
8日 会計監査	16日 支部報発送	15日 財務委員会・役員会
9日 支部事務処理	17日 財務委員会・役員会	20日 登山文化研究会
14日 支部事務処理	7月1日 事務局長打合せ	22日 支部事務処理
15日 総会議案書発送	4日 指導者養成講習会	29日 山行ひろば
5月5日 支部長・副支部長会議	5日 打合せ	

六甲山の歴史と文化(その4) 登山道のお名前・トゥエンティクロス

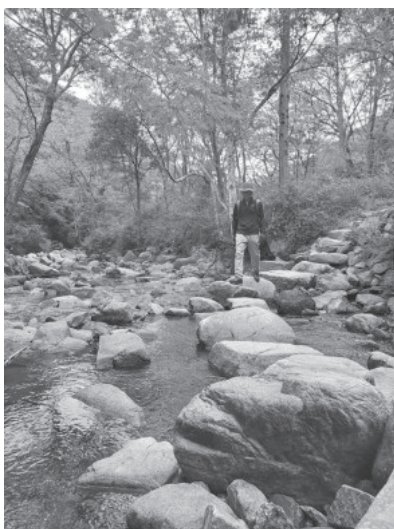
中村三佳

六甲山には英語の名前の付いた登山道があります。カスケードバレイ、アイスロード、シェール道といったものですが、その中で最もよく知られているのがトゥエンティクロスです。明治開港とともに西洋から神戸にやってきた外国人によって名付けられました。

新神戸駅から北へ、砂子橋を渡って右手の石段を上っていくと10分ほどで、日本三大神滝のひとつ、日本の滝百選にも選ばれている布引の滝が現れます。アクセスが良いことから、近年では外国人の方々で賑わっていましたが、コロナ禍の今、マイナスイオンを独り占めできることもしばしばです。遊歩道に沿って、創業100年を超える`おんたき茶屋、展望台、明治33年に造られた日本最初の重力式コンクリートダムで、神戸市民の水瓶となる布引ダムへと続き、しばらくすると茶屋が並ぶ市ヶ原です。一息入れて北へ20分ほど歩いたところが地蔵谷出合となり、そこから桜谷分岐まで1時間少し、川沿いの道がトゥエンティクロスです。流れを数回、木橋や飛び石を渡りながらゆっくりと歩く道で、途中にあるあじさい広場には、河童橋と名前の付いた橋があり、六甲山の中でも楽しく歩ける登山道のひとつです。

現在はかわいらしくらしいの流れになっていますが、昔はもっと水量が多く、川には飛び石が置かれ、右へ左へ20回ほどジグザクと渡りながら歩いて行くのを、登山好きの神戸居留外国人たちが、“Twenty Crossings”と名付けました。彼らのお気に入りの登山道だったのです。

“Twenty Crossings”は、生田川上流、布引谷の道で、その流れは、先ほどもお話しましたように神戸の水瓶である貯水池へと流れ込みます。そのため、神戸の人たちは



は沢が汚れるのを嫌い、清潔に保たれるように気を使っていました。その頃の生田川は透き通るほどきれいだったらし、但馬から神戸の港へ向かう牛たちが通ると、牛にちゃんと飛び石を渡らせるとか、また、登山者に対しても汚れた靴

で沢に入るな、と神経をとがらせていたようです。台風で“Twenty Crossings”が被害を受け、飛び石が流されてしまうと、その都度、石が置き直され手入れがされてきました。

“Twenty Crossings”は、`ツエティクロッシング、や`トエンチークロス、とカタカナで表記されたり、`二十度渡飛石、とか`二十度渡、といった漢字が当てられました。太平洋戦争前になると英語は敵性語と見なされ、`二十渉、とか`二十一跳、`二十交溪、といった漢字にすっかり姿を変えました。こうして“Twenty Crossings”は、しばらくの間、漢字の中に潜んでいましたが、戦後、`トゥエンティクロス、として、ガイドブックや登山地図に登場し、六甲山登山者の楽しさを増してくれる英語の名前の付いた登山道として、多くの人に知られるようになりました。

ところで、このトゥエンティクロスは、明治時代、日本にやって来る外国人の誰もが手にしていた日本の案内本『A handbook for travellers in Japan』というガイドブックの中で紹介されているのです。そのガイドブックは、明治14年に第1版が出版され、大正2年第9版まで改訂を重ねて出版されました。トゥエンティクロスが登場するのは明治24年出版の第3版です。「布引の滝の上、流れに沿って歩く道、水量の多い時でなければ20回ほど飛び石を渡りながら歩き、楽しい散歩道となる」と紹介されているのです。このガイドブックには、各版に協力者の名前が記載されているのですが、初めてトゥエンティクロスの道が紹介された第3版には、なんとウォルター・ウエストンの名前があり、ウォルター・ウエストンが神戸に滞在していた時と重なることから、彼がこの道の情報を提供したのではないかと考えています。そう考えると、ウォルター・ウエストンは、六甲山の今なお愛される素晴らしい登山道を世界に紹介してくれていたこととなります。

トゥエンティクロスは、台風の被害に遭うことが多く、その度に工事が入り、通行止めや、沢を迂回しなければならないこともしばしばです。ジグザクと20回ほど渡りながら歩くことなどはもうありませんが、それでも木橋や飛び石のある箇所もあるので、神戸居留外国人が好み、ウォルター・ウエストンが歩いたであろう道を、楽しく散歩してはいかがでしょう。

2020年10月～12月 山行委員会行事案内

※後尾に申込み先連絡先掲載【いずれも締切厳守】

20-21 岩場の訓練

「六甲山・蓬萊峡」

日 時：10月4日(日)

集 合：阪急宝塚バスターミナル 8時10分 8時20分
発のバス(2番乗場・有馬線95系統)に乗車

申込み：9月27日(日)迄(担当：茂木完治)

20-22 沢登り例会

「往古川真砂鬼丸谷」

日 時：10月10日(土)～12日(月)

集 合：真砂谷出合左岸の林道 10時(車利用)

コース：真砂鬼丸谷出合～奥ノ坊主からの支流又は八町滝下流(泊)～源流(泊)～与八高～加茂助谷の頭～花抜峠～林道～真砂鬼丸谷出合

装 備：沢登り装備一式・ツェルト・寝具・2泊3日分食料

地 図：2.5万分の1「引本」「大杉峡谷」

申込み：9月30日(水)迄(担当：中久保忠伸)

20-23 月例会(10月) 担当は永井 和さんです。

「京都 比叡山」

日 時：10月18日(日)

集 合：叡山電鉄修学院駅改札口 8時45分

コース：叡電修学院駅～雲母坂～四明岳駐車場～大比叡～ケーブル延暦寺駅～裳立山～比叡山坂本駅～JR坂本駅

地 図：2.5万分の1「京都東北部」

備 考：やや健脚向け。歩行時間約6時間30分(休憩時間含む)、歩行距離11.6km

申込み：10月10日(土)迄(担当：永井 和)

20-24 ゆるやか山行【里山探訪2】歴史と文化を訪ねて

「鉢伏山(北摂南部の山)」

日 時：10月22日(木)

集 合：阪急北千里駅改札口前 8時50分

コース：高山BS～鉢伏山～エキスポの森～ようらく台園地～大ケヤキ～教学の森・ハート広場～わくわく展望台～憩いの丘～平和台西口～阪急箕面駅

地 図：2.5万分の1「伊丹」「広根」

備 考：歩行距離約10km、歩行時間約5時間

申込み：10月13日(火)迄(担当：久保和恵)

20-25 しっかり歩こう

「紀泉アルプス 札立山から雲山峰までのロングトレ

イル」

日 時：10月31日(土)

集 合：南海本線孝子駅 9時(9時着の電車あり)

コース：南海本線孝子駅～札立山～大福山～俎石山～懺法ヶ嶽～雲山峰～JR阪和線山中溪駅

地 図：2.5万分の1「淡輪」「岩出」

備 考：歩行距離約20km、歩行時間8～9時間のロングトレイル歩きになります。

申込み：10月23日(金)迄(担当：山内幸子)

20-26 沢登り例会

「奥高野神納川支流三田谷(上西谷)」

日 時：11月7日(土)～8日(日)

集 合：伯母子岳登山口 10時(車利用)

コース：三田谷出合～マツオ谷出合～上西谷出合(泊)～旧熊野街道～伯母子岳～旧熊野街道～伯母子岳登山口

装 備：沢登り装備一式・ツェルト・寝具・1泊2日分食料

地 図：2.5万分の1「伯母子岳」

申込み：10月9日(金)迄(担当：中久保忠伸)

20-27 六甲山を歩く

「六甲全縦の原点」

日 時：11月14日(土)

集 合：JR塩屋駅改札出口 9時

コース：塩屋駅改札出口～旗振山～高倉台～梅尾山～横尾山～高取山～鶴越駅～菊水山～神鉄・鈴蘭台駅

地 図：2.5万分の1「須磨」「前開」「神戸首部」

備 考：歩行距離約23km、歩行時間約7時間(休憩除く)

申込み：11月9日(月)迄(担当：松仲史朗)

20-28 ゆるやか山行【里山探訪2】歴史と文化を訪ねて

「検見山475m 大峰山552m 安倉山465m(北摂西部の山)」

日 時：11月19日(木)

集 合：阪急宝塚駅改札口 8時15分

コース：検見橋BS～検見山～大峰山登山口～大峰山～安倉山～親水公園～JR武田尾駅

地 図：2.5万分の1「宝塚」「武田尾」

備 考：歩行距離約10km、歩行時間約5時間

申込み：11月10日(火)迄(担当：久保和恵)

20-29 岩場の訓練

「六甲山・ロックガーデン」

日 時：11月23日(祝・月)

集 合：阪急芦屋川駅前広場 9時

申込み：11月16日(月)迄(担当：茂木完治)

20-30 月例会(11月)担当は久保和恵・山崎 詮さんです。

「高塚山485m 行者ヶ森440m」

日 時：11月29日(日)

集 合：地下鉄醍醐駅改札口前 9時50分

コース：地下鉄醍醐駅～長尾天満宮～高塚山～行者ヶ森～京都橋大学～地下鉄柳辻駅

地 図：2.5万分の1「京都東南部」

備 考：歩行距離約10km、歩行時間約5時間(休憩含まず)

申込み：11月20日(金)迄(担当：久保和恵)

20-31 しっかり歩こう

「三田の山 焼山～西鎌倉山～海見山」

日 時：12月5日(土)

集 合：JR福知山線藍本駅 8時50分

コース：JR福知山線藍本駅～焼山～西鎌倉山～海見山～JR草野駅

地 図：2.5万分の1「藍本」「篠山」

備 考：地図を見ながら歩くルートファインディングの山行です。

歩行距離約10km、歩行時間6時間の予定です。順調にいけば柏野山まで足を運びます。

申込み：11月27日(金)迄(担当：山内幸子)

20-32 沢登り例会

「熊野川支流立間戸谷」

日 時：12月5日(土)～6日(日)

集 合：立間戸谷登山口 11時(車利用)

コース：登山口～源助滝～屏風滝往復～(泊)～牛鬼滝～子ノ泊山～登山道を使用し下山

装 備：沢登り装備一式・ツェルト・寝具・1泊2日分食料

地 図：2.5万分の1「大里」

申込み：11月6日(金)迄(担当：中久保忠伸)

20-33 ゆるやか山行【里山探訪2】歴史と文化を訪ねて

「大原野竜王山365.6m～多田銀山(北摂西部の山)」

日 時：12月10日(木)

集 合：JR武田尾駅前バス停 9時20分

コース：西谷支所BS～大原野竜王山～ソエ谷峠～多田銀銅山～村上新田～猪名川町総合公園前BS

地 図：2.5万分の1「武田尾」

備 考：歩行距離約11km、歩行時間約5時間

申込み：12月1日(火)迄(担当：久保和恵)

20-34 月例会(12月) 担当は豊田哲也さんです。

「摂津峡～萩谷総合公園～竜王山～忍頂寺～泉原(北摂の里山を歩く)」

日 時：12月12日(土)

集 合：高槻市営バス上ノ口バス停 8時30分 JR高槻駅北バス停8時8分発原大橋行きで8時21分上ノ口バス停着)

コース：上ノ口～摂津峡～萩谷～竜仙の滝～竜王山～忍頂寺～泉原

地 図：2.5万分の1「高槻」

備 考：主に東海自然歩道を歩きます。

申込み：12月4日(金)迄(担当：豊田哲也)

20-35 岩場の訓練

「沢登り(茶川・空谷)」

沢登り後本山寺森林づくりの会の活動に合流

日 時：12月20日(日)

集 合：JR高槻駅北口バスターミナル 8時5分 8時15分発バス(2番乗場・杉生行)に乗車

コース：空谷橋～空谷廻行～東海自然歩道～森づくり～原大橋バス停

申込み：12月13日(日)迄(担当：茂木完治)

20-36 岩場の訓練

「六甲山・蓬莱峡」

日 時：12月27日(日)

集 合：阪急宝塚バスターミナル 8時10分 8時20分発のバス(2番乗場・有馬線95系統)

申込み：12月20日(日)迄(担当：茂木完治)

申込み先一覧

久保和恵	uncletorys05-kazu@nifty.com
豊田哲也	zat04126@nifty.com
中久保忠伸	qq8v9xu9tnnt@jcom.zaq.ne.jp
永井 和	nagai.kazu@gmail.com
松仲史朗	mgjqk966@ybb.ne.jp
茂木完治	yib03510@nifty.com
山内幸子	sacchyama2f0710@yk2.so-net.ne.jp
関西支部	kansai.jac@canvas.ocn.ne.jp

2020年10月～12月 自然保護行事案内

1. 日本山岳会関西支部 本山寺山の森森づくり活動 (本山寺山森林づくりの会活動)

活動日 10月1日(木)、10月8日(木)、10月18日(日)、
10月29日(木)、11月5日(木)、11月15日(日)、
12月3日(木)、12月20日(日)

予備日 雨天など中止の場合、翌週の同曜日

作業内容 倒木整備、人工林林床整備、常緑広葉樹除
伐整備、土留棚積、歩道保全整備など

集合 JR京都線高槻駅北 アルプラザ前 8時40分

●体験作業、森林観察、入会歓迎です

2. 東お多福山ススキ草原復元活動(東お多福山草原保 全・再生研究会活動)

活動日 11月28日(土)、12月12日(土)

予備日 雨天など中止の場合、翌週の同曜日、

作業内容 選択的刈払い、夏の植物調査など

集合 JR神戸線芦屋駅南口 8時30分

3. 自然視察会・森林観察会

●本山寺山の森観察 参加見学

集合 上記本山寺山森林づくりの会活動日と同じ

●東お多福山観察会

10/17(土)、11/26(木)、12/20(日)

集合 9時(平日は10時) 東お多福山登山口バス停

4. 全国自然保護集会(関西支部共催)

10月24(土)～25(日) 奈良県吉野山で開催

参加会費 15,000円(宿泊 太鼓判 花夢花夢)

申込締め切り 9月30日(水) 先着順にて締め切る場合
あり

関西支部関係は、別記 斧田一陽まで(詳細は、別途
申込者に連絡します)

問い合わせ・申込み先

斧田一陽(全般 自然保護集会)

☎/FAX 072-633-6556、090-4037-4542

武田壽夫(本山寺山の森) ☎090-2042-9101

田島聖子(東お多福山活動、観察会) ☎078-411-3837

締切 自然保護集会を除き開催日の一週間前まで

道迷い講習会(JR宝塚線道場付近の山)

日時: 11月28日(土)

集合: JR宝塚線・道場駅9時～訓練～道場駅15時

装備: プレートコンパス、鉛筆、A4用の画板、
20cm以上の物差(100円ショップ品可)、雨
具、タオル、ティッシュ

服装: 丈夫な服、軍手、眼鏡ない人は作業眼鏡か
サングラスが望ましい。

食料: 昼食、甘味、水

地図: 国土地理院1/25000「武田尾」

申込み: 11月21日(土)迄(担当: 中久保忠伸)

お詫びと訂正

支部報180号の巻頭言「山は夢、夢は山」に間違いがあり
ました。

p2頁右段4行目「5月16、17日の宮城支部の支部懇談会」
とありますが、正しくは「宮崎支部」です。

謹んでお詫びいたします。

〈編集後記〉

☆今年の夏は、猛暑にコロナ禍が加わり、マスク内が汗だ
くになり閉口しました。猛暑は過ぎれば終わりますが、コ
ロナ禍は先の見通しがつきません。夏山を自粛された方も
多いと思いますが、迷った末、感染対策を取り、お盆休みに、
黒部五郎岳へ出かけました。天候には恵まれませんでした
が、花や雷鳥に出会え、楽しい山旅になりました。間もなく
やってくる秋山も冬山も楽しみたい。コロナよコロナ、
宇宙の果てまで飛んで行け。(中村三佳)

第181号 2020(令和2)年9月16日 発行
発行所 〒530-0015 大阪市北区中崎西1-4-22
梅田東ビル3階 304号室
公益社団法人 日本山岳会関西支部
e-mail: kansai.jac@canvas.ocn.ne.jp
郵便振替口座 00930-6-55950
発行者 茂木完治
編集 加藤芳樹 中村三佳
制作 株式会社 双陽社 大阪市北区堂島2-2-28

山岳雑誌 **岳人**

山と人、時代をつなぐ山岳雑誌「岳人」

毎月
15日
発売

【10月号 特別編集】秋山

★モンベルのウェブサイト、全国のモンベルストアや書店にて発売中!

価格880円(+税)

▶ 年間購読がおすすめ

購読割引

送料無料

Tシャツセット

通常価格
12冊

10,560円(税抜)
11,616円(税込)

年間購読
12冊

+Tシャツ

9,680円(税抜)
10,648円(税込)



年間購読のお申し込みはこちらから! >>>

<https://www.gakujin.jp/>



全国の
モンベルストア
でも受付中!

お問い合わせ
モンベルポスト



0120-982-682 / TEL 06-6538-5797

※フリーコールは携帯・IP電話からはご利用いただけません。



LIFESYSTEMS®

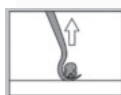
携帯して安心を。ライフシステムのエマージェンシー用品

最大音量122dBの
大音量ホイッスル

僅か10g。コンパクトな
ピンセット型ダニ取り



【サイズ】
13×23×63mm
【重量】15g



【サイズ】
60×10×10mm
【重量】10g

ハリケーンホイッスル
¥900+税

コンパクトティック
ツイーザー ¥500+税

輸入元：(株)ケンコー社 TEL：06-6374-2788

※2020年春夏カタログをご希望の方は、弊社までご連絡くださいませ。

山とアウトドア専門店



ハイキング用品から本格登山・クライミング用品まで、最新の山登り道具をたくさん揃えています。経験豊富なスタッフ一同、100%接客をモットーに皆様のご来店を心よりお待ちしております。

秋冬新商品続々入荷中!!ぜひご来店ください!

ロッジ大阪店 TEL.06-6341-5578

大阪市北区梅田1-2-2-100(大阪駅前第2ビル 1F)

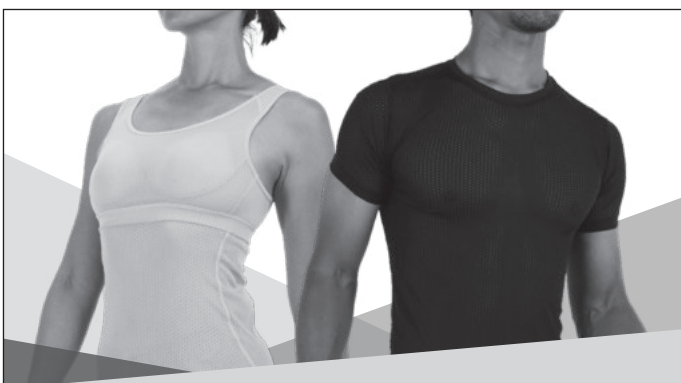
ロッジ京都店 TEL.075-222-0363

京都市中京区御池通高倉西入高宮町200
(千代田生命御池ビル 1F)

営業時間 AM.11:00~PM.8:00

ロッジオフィシャルサイト <https://www.e-lodge.jp/>
ロッジプレミアムショップ
(楽天) <https://www.rakuten.co.jp/e-lodge-2/>
(YAHOO) <https://store.shopping.yahoo.co.jp/lodge-premiumshop/>
ロッジブログアドレス <https://blog.goo.ne.jp/lodge4>
検索エンジンで「ロッジ」を検索してください。

URL一覧QRコード



この1枚が、登山を変える。

DRY LAYER®

finetrack®

ドライレイヤー 検索



私たちは
人と自然をつなぐ道具を
提案します。

IWATANI-PRIMUS

イワタニ・プリムス株式会社

www.iwatani-primus.co.jp

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-12-20